

県立高等学校教育の在り方検討会議
(第4回)

日時：令和6年3月26日(火)
14時30分～16時30分
会場：水産会館 5階 大会議室

次 第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議題
 - (1) 中間まとめ(案)について
 - (2) 地区別懇談会の実施について
 - (3) その他
- 4 閉会

県立高等学校教育の在り方検討会議 構成員名簿

(敬称略・順不同)

氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考
石 堂 淳	岩手県立大学理事・名誉教授	
嶋 野 重 行	盛岡大学短期大学部教授	
田 村 忠	岩手大学教育学研究科特命教授	
佐々木 幸 寿	東京学芸大学理事・副学長・教職大学院長	
高 橋 一 佳	岩手県高等学校長協会長 岩手県立盛岡第一高等学校長	
菊 池 郁 聡	岩手県高等学校長協会常任理事 岩手県立盛岡農業高等学校長	
近 藤 健 一	岩手県特別支援学校連絡協議会長 岩手県立盛岡視覚支援学校長	
中 屋 豊	岩手県中学校長会長 盛岡市立厨川中学校長	
川 上 博 基	岩手県高等学校PTA連合会長	
岩 舘 智 子	一般社団法人岩手県PTA連合会顧問	
山 本 正 徳	岩手県市長会長 宮古市長	
鈴 木 重 男	岩手県町村会長 葛巻町長	
多 田 英 史	岩手県市町村教育委員会協議会長 盛岡市教育委員会教育長	
中 嶋 敦	一戸町教育委員会教育長	
田 口 幸 雄	一般社団法人岩手経済同友会代表幹事 株式会社岩手銀行代表取締役会長	
久 慈 竜 也	岩手県産業教育振興会常任理事 株式会社久慈設計代表取締役	
伊 藤 清 孝	岩手県農業協同組合中央会代表理事会長	
大 井 誠 治	岩手県漁業協同組合連合会代表理事会長	
法 貴 敬	岩手県情報サービス産業協会会長 株式会社アイシーエス代表取締役社長	
菅 野 祐 太	認定特定NPOカタリバ ディレクター 兵庫教育大学大学院准教授	
菊 池 広 人	特定NPOいわてNPO-NETサポート 理事・事務局長	
計	21 名	

議題（１） 中間まとめ（案）について

資料１ 「県立高等学校教育の在り方 中間まとめ（案）」のとおり

議題（２） 地区別懇談会の実施について

1 実施概要（詳細は実施要綱を参照）

(1) 目的

社会の変化や今後一層進むことが見込まれる生徒数の減少を踏まえた今後の県立高等学校教育の在り方に関する検討の参考とするため、県内各地区、各界の方々から意見を聴取するもの。

(2) 実施地区

県内6地区8会場

(3) 実施期間

令和6年5月17日（金）～5月27日（月）のうちの6日

(4) 実施時間

各会場2時間

(5) 出席者

懇談会構成員	・市町村長 ・PTA関係者	・市町村教育委員会教育長 ・各地区中学校長会の代表	・産業関係者
オブザーバー	・県立高等学校教育の在り方検討会議構成員 ・各地区選出県議会議員 ・各地区内県立高等学校長		
県教育委員会	・教育次長兼学校教育室長 ・県立学校人事課長 ・特別支援教育課長	・学校教育企画監 ・義務教育課長 ・高校改革課長	・高校教育課長 ほか

2 県立高等学校教育の在り方検討会議構成員の参加について

- ・8会場のいずれかにオブザーバーとして参加いただき、今後の検討における参考としていただきたい。
- ・後日、各構成員の御都合を伺い、参加会場等について調整させていただきたい。

県立高等学校教育の在り方に関する地区別懇談会実施要綱

1 目的

社会の変化や今後一層進むことが見込まれる生徒数の減少を踏まえた今後の県立高等学校教育の在り方に関する検討の参考とするため、県内各地区各界の方々から意見を聴取するもの。

2 主催

岩手県教育委員会

3 実施地区割及び日程

下記の日程で、県内6地区8会場において実施する。

	地区名	実施期日	会場	地区内の市町村
1	盛岡①	令和6年5月27日(月) 14:00~16:00	岩手県公会堂 2階 26号室	盛岡市、雫石町、 葛巻町、矢巾町
2	盛岡②	令和6年5月17日(金) 10:00~12:00	岩手県水産会館 5階 大会議室	八幡平市、岩手町、 滝沢市、紫波町
3	中部	令和6年5月23日(木) 14:30~16:30	花巻市定住交流センター なはんプラザ COMZ ホール	花巻市、北上市、 遠野市、西和賀町
4	県南	令和6年5月23日(木) 10:00~12:00	奥州市役所江刺総合支所 2階 会議室	奥州市、金ヶ崎町、 平泉町、一関市
5	沿岸南部	令和6年5月21日(火) 14:00~16:00	三陸公民館 大ホール	陸前高田市、大船渡市、 住田町、釜石市、大槌町
6	宮古	令和6年5月24日(金) 9:30~11:30	宮古地区合同庁舎 3階 大会議室	宮古市、山田町、 岩泉町、田野畑村
7	県北① (久慈)	令和6年5月24日(金) 14:30~16:30	久慈地区合同庁舎 6階 大会議室	久慈市、洋野町、 野田村、普代村
8	県北② (二戸)	令和6年5月22日(水) 14:00~16:00	軽米文化交流センター 多目的ホール	二戸市、一戸町、 軽米町、九戸村

4 出席者

- (1) 市町村長（代理可）
- (2) 市町村教育委員会教育長（代理可）
- (3) 産業関係者（農林水産業、商工業等産業関係者各市町村2名以内）
- (4) P T A関係者（各市町村中学校 P T Aの代表者1名）
- (5) 各地区中学校長会の代表
- (6) 県立高等学校教育の在り方検討会議構成員（オブザーバー）
- (7) 各地区選出県議会議員（オブザーバー）

(8) 各地区内県立高等学校長（オブザーバー）

(9) 県教育委員会事務局

教育次長兼学校教育室長、学校教育企画監、県立学校人事課長、義務教育課長、高校教育課長、特別支援教育課長、高校改革課長ほか

5 懇談テーマ

今後の県立高校教育の在り方について

[県立高等学校教育の在り方（中間まとめ）をもとに意見交換を実施する。]

6 懇談方法

- (1) 最初に参加者一人ひとりから考え方を述べてもらい、その後、全体で意見交換を行う。（参加者全員の発言機会を確保する。）
- (2) 懇談会の目的に合致した意見交換が行われるよう、参加者に対し、単に請願、陳情の場となることのないよう求める。

7 資料配布

参加者に対しては、事前に配布することとする。

8 事後処理

懇談の内容は、県立高等学校教育の在り方に関する検討の参考とするとともに、県立高等学校教育の在り方検討会議に概要を示す。

9 その他

この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。